



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

2022/12/25発行

第100号

日韓オンライン
ワークショップ開催!

日韓オンライン ワークショップ開催!

2022年11月29日、日本と韓国のベンジャミン人間性英才学校の合同ワークショップがオンラインで開催されました。



ワークショップは、韓国のキムナオク校長、日本の品川玲子校長のあいさつから始まり、生徒たちはそれぞれ紙に韓国語、日本語で名前を書いて自己紹介をしました。生徒の司会は、日本の増井菜美さん、韓国のキムチェウオンさんが行いました。



最初の〇×クイズのレクリエーションでは、地球環境に関するクイズが次々と出題され、参加した生徒はチャットに答えを記入して答えますが、みんな入力が早く、チャット欄はあっという間に回答でいっぱいになりました。夢中になって入力している様子が伺えました。

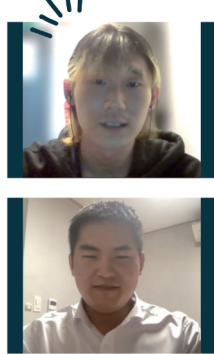
また次に、成長ストーリーの発表では、日本から飯野かすみさん、坂本まなみさんの2名が発表しました。



飯野かすみさんは、高校の部活とベンジャミン学校の両立は大変ですが、毎日、「私は脳教育を受けている、ベンジャミン生だ」ということを意識できるようになり、学校生活も楽しく過ごしながら、図書館・美術館へ行くというプロジェクトを

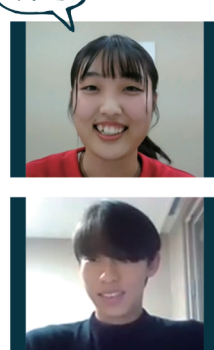
実施できている話をしました。坂本まなみさんは、ベンジャミン学校に入学するきっかけとなった先輩たちと過ごしたクリスマスパーティーのことや脳教育のトレーニングを受けて自分が変わったこと、また今後は包容力ある人に成長するって目標を話しました。

今回のワークショップには、卒業生の2名が日本と韓国からそれぞれ参加し、在校生に応援と、自分たちの成長ストーリーも発表してくれました。日本の1期卒業生の木庭大晴さんは、現在、韓国のグローバルサイバー大学に進学し、韓国へ留学中でもあり、日本語と韓国語の両方で発表し、在校生たちは2か国語を操る先輩に驚きと希望を持ちました。



そして最後は、これから行う日韓共同プロジェクトの発表が行われました。日本からは増井菜美さんが、文化多様性をテーマに、最近ハマっているも

の(映画、音楽、SDGsや趣味など)を写真にとって共有することでお互いの文化を知り、理解し、尊重し合えるグローバルリーダーとしての力を養うことを提案しました。また韓国のジョンソンさんは、地球環境をテーマに、タンブラーの持ち歩き、食品ロスを防ぐため食事を残さないこと、また菜食をする日を設けることなど提案しました。



日韓の生徒たちは12月の1か月間、プロジェクトを実施していきます。

ベンジャミン学校の様子は、YouTubeチャンネルで観られます



Instagramで最新情報公開中

詳しくは
ベンジャミン学校 検索

